

- 問1 地形図における等高線の仕組みについて、傾斜の度合いと間隔の関係が生じる理由を正しく説明しているものはどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 一定の標高差ごとに線を引くため、傾斜が急な場所ほど水平距離あたりの標高変化が大きく、線同士が接近するから
 2. 標高が高い場所ほど空気が薄くなることを示すため、山頂に近づくほど意図的に線の間隔を狭くしているから
 3. 等高線の間隔は土地の利用形態によって決まるため、森林などの急斜面では便宜上狭く描かれるから
 4. 傾斜が緩やかな場所では、地図上の視認性を高めるために等高線の数を増やして間隔を狭くしているから
- 問2 ある都市の気象観測データによると、夏季の六月と九月に降水量の大きな山があり、一ヶ月の降水量が四百ミリメートルを超える時期がある一方で、冬の気温は氷点下にならず、全体として温暖多雨な傾向を示しています。このような気候の特徴が見られる都市として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
1. 香川県の高松市
 2. 北海道の旭川市
 3. 高知県の高知市
 4. 新潟県の新潟市
- 問3 太平洋沿岸を流れる日本海流（黒潮）の影響を受けている地域では、その気候特性を活かした農業が盛んです。この海流がもたらす影響と産業の様子を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
1. 海流の影響で夏に「やませ」と呼ばれる冷たい風が吹き、東北地方の稲作に冷害をもたらしている。
 2. 冬でも気温が温暖に保たれるため、高知県や静岡県などで果樹栽培や野菜の促成栽培が行われている。
 3. 北からの冷たい海水を運んでくるため、夏でも涼しく、北海道を中心に大規模な畑作が行われている。
 4. 日本海側へ流れ込むことで冬の降雪量を増やし、新潟県などで稲作が盛んになる要因となっている。
- 問4 日本の冬の気候に大きな影響を与える北西の季節風（モンスーン）の仕組みと、日本海側の特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 大陸から吹き出す冷たく乾いた風が、日本海を渡る際に暖流の影響で水蒸気を蓄え、山脈にぶつかることで日本海側に雪をもたらす。
 2. 大陸から吹き出す冷たく乾いた風が、山脈を越えて太平洋側に達することで、日本海側に乾燥した晴天をもたらす。
 3. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい風が、日本海側に冷害をもたらし、冬の降水量を極端に少なくさせる。
 4. 小笠原高気圧から吹き出す湿った風が、日本海を渡る際に水分を失い、日本海側の降水量を減少させる。
- 問5 地形図において、山口県萩市の面影山の東側斜面に見られるような、小さな円の中に点が一つ描かれた地図記号が表している土地利用はどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 果樹園
 2. 畑
 3. 田
 4. 茶畑
- 問6 山地から平野へ川が流れ出るところに見られる、等高線が同心円状に広がる扇形の地形で、ブドウや桃などの栽培が盛んな地形の名称と、その土地利用が選ばれる理由の組み合わせとして適切なものを選択してください。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. 扇状地 ― 堆積した土砂の隙間が大きく水はけが良いため、果樹園に利用される
 2. 扇状地 ― 標高が高く冷涼な気候であり、稲作よりも果樹栽培に適しているため
 3. 台地 ― 土地が平坦で機械化しやすく、大規模な果樹農業に向いているため
 4. 三角州 ― 堆積した土砂が細かく水持ちが良いため、果樹園に利用される
- 問7 兵庫県豊岡市など、冬季の降水量（降雪量）が非常に多い豪雪地帯で見られる、社会資本や公共施設の工夫についての記述として正しいものを選びなさい。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. 地熱を利用して道路の雪を溶かすため、信号機の支柱内に温泉水を循環させている。
 2. 強風による塩害から施設を守るため、すべての信号機に強化プラスチック製のカバーを被せている。
 3. 夏場の高温多湿な気候から精密機器を守るため、信号機をあえて横向きに長く設置している。
 4. 積雪による破損や視認性の低下を回避するため、信号機を縦型に設置している。
- 問8 日本列島の各地には様々な自然災害の記憶を留める石碑がありますが、特に東北地方の三陸海岸などの「沿岸部」に多く見られる、巨大な波による被害を伝える石碑の役割や特徴について、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 台風による高潮の被害を防ぐため、堤防を設置すべき基準となる海拔を記録している
 2. 大雨による土砂災害から逃れるため、地盤が強い岩盤地域の範囲を住民に知らせている
 3. 火山噴火に伴う火砕流の被害を避けるため、避難路となる道の分岐点を示している
 4. 過去の津波の到達地点を明示し、いざという時には高い場所へ避難するという教訓を伝えている
- 問9 険しい山間部を流れてきた河川が、平野や盆地へと流れ出る谷口付近を頂点として、上流から運ばれてきた土砂が扇状に堆積してきた地形を何といいますか。 (2020年 山口県公立入試 類似)
1. 自然堤防
 2. 三角州
 3. 河岸段丘
 4. 扇状地
- 問10 九州の北側から日本海に入り、日本列島に沿って北上する暖流である対馬海流が、日本の自然環境に与える影響を説明したものとして最も適切な記述を選択してください。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
1. 冬に吹く北西の季節風がこの暖流の上を通る際、水蒸気を大量に蓄えるため、日本海側の地域に大雪をもたらす原因となる。
 2. 夏にこの暖流から発生する冷たく湿った風が山を越えて吹き下ろすことで、東北地方の太平洋側に「やませ」と呼ばれる冷害をもたらす。
 3. この暖流は流れが非常に速いため、江戸時代の西廻り航路において、北海道から大阪へ向かう北前船の航行を妨げる最大の要因となった。
 4. この暖流と北から南下してくるリマン海流がぶつかる海域は「潮目」と呼ばれ、プランクトンが豊富な世界最大の暖流として機能している。
- 問11 中部地方には標高3,000メートル級の峻険な山々が連なり、飛騨山脈、木曽山脈、そしてもう一つの山脈を合わせて「日本アルプス」と称されます。このうち、最も南側に位置する山脈の名称を選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
1. 奥羽山脈
 2. 赤石山脈
 3. 越後山脈
 4. 関東山脈
- 問12 新潟県の上越市周辺など、日本海側の地域で冬に降水量（積雪量）が多くなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
1. 親潮（千島海流）の影響で冷やされた空気が、内陸部に流れ込んで霧を発生させるため。
 2. シベリア方面からの冷たい季節風が、日本海を渡る際に水蒸気を含み、山脈にぶつかるため。
 3. 冬は日照時間が短く、放射冷却によって地表の熱が奪われ、空気が急激に冷やされるため。
 4. 太平洋からの湿った季節風が、奥羽山脈や越後山脈などの高い山々に遮られるため。
- 問13 二酸化炭素などの温室効果ガスの濃度が高まることで、地球全体の平均気温が上昇する現象を何といいますか。佐賀県などの各自自治体で進められている電気自動車（EV）の普及促進は、この現象への対策の一環として行われています。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 地球温暖化
 2. 森林破壊
 3. オゾン層の破壊
 4. 酸性雨